



# 広 報 資 料

平成28年1月15日  
午後3時20分発表

問い合わせ先  
第一管区海上保安本部 海洋情報部  
海洋調査課長 霜鳥 史郎  
TEL 0134-27-6168 (直通)

## 冬の使者「流氷」が紋別沖に接近

第一管区海上保安本部 海氷情報センターでは、本日、航空機による海氷観測を今季初めて実施し、オホーツク海を南下中の海氷が、紋別の北約90kmまで接近していることを確認しました。

### 1 海氷観測の日時・方法

観測日時：平成28年1月15日 午前11時26分～午後12時16分  
観測方法：千歳航空基地所属 ボンバル300型航空機 (MA724  
愛称：おおわし 機長：秋元 聖樹) による海氷目視観測

### 2 海氷分布状況

オホーツク海を南下中の海氷は、1月15日12時現在、紋別の北約90kmまで接近しています。その南端付近の氷は、板氷と砕け氷(※)が多く見られました。今季の海氷南下は、昨年と比べると10日程度遅く、一昨年と比べるとほぼ同様の南下状況です。

(※)氷の種類

砕け氷	様々な形に砕けた氷片 (直径2m以下) が集まっているもの
小板氷	直径2m以下の板氷
板 氷	直径20m未満の比較的平坦な海氷

### 3 ホームページによる情報提供

今回の航空機による観測結果は別図のとおりです。今後、同様の観測を行った際には海氷情報センターのホームページにも随時掲載していきます。

また、衛星画像等から解析した海氷の分布状況を「海氷速報」として毎日提供していますのでご利用下さい。(午後5時頃更新)

海氷情報センターホームページ

URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/1center.html>

検索サイトから、キーワード「海氷情報センター」で検索





場所:紋別沖、氷の種類:板氷と碎け氷